

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

- 心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども
現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。
- 郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども
自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。
- 世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども
自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

育てたい子ども像

学校スローガン 「自分らしく いきいきと」

◇めざす子ども像

- ・自分をのぼそうとする子 →
- ・人とつながろうとする子 →
- ・たくましくなろうとする子 →

《三崎中学校の目指す生徒像》

- ・自ら学ぶ生徒
- ・自ら望ましい生活習慣を築き進路を切り拓く生徒
- ・心身ともに健全で、粘り強く思いやりのある生徒

学校経営に関する基本方針

○めざす職員像

- ◇仕事に「プロ意識」が漲る教職員
- ◇仲間との「一体感」を創り出す教職員

○指導方針

- ◇「自己肯定感」を高めるために、しっかり認め、しっかり教える。
- ◇子どもの可能性は「∞」であることを前提として、指導する。

本年度の重点

(1) 教師の授業力向上を推進し、学力の向上を図る。

- ①基礎的な学力の定着
- ②児童が意欲をもって取り組む学習活動の展開
- ③個を大切に学習指導や授業の展開
- ④児童の活動を活性化させる表現活動の充実

(2) 温もりのある雰囲気づくりに努める。

- ①児童一人ひとりが安心して楽しく活動し、人間関係づくりができる。
- ②他者の話をしっかり聞き、明るく元気な挨拶や優しい言葉がかけ合える。
- ③児童一人ひとりが存在感を感じ、まとまりが実感できる。

(3) 学校内外の安全の確保を目指し、地域・保護者との連携を図る。

- ①保護者会の目的の明確化、PTAや地域活動への積極的な参加
- ②地域・保護者と連携した安全の保障
- ③学校を媒体とした地域との相互コミュニティーの充実
- ④学校評議員会・学校関係者評価委員会の具申による学校改善の実施